

AKAI[®]
PROFESSIONAL

AFX

ユーザ・ガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://akai-pro.jp/>

AKAI
PROFESSIONAL

＜お問い合わせ＞

インミュージック ジャパン株式会社

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

ユーザガイド

はじめに

同梱品

- ・ AFX
- ・ USB ケーブル
- ・ Software Download Card (英文)
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

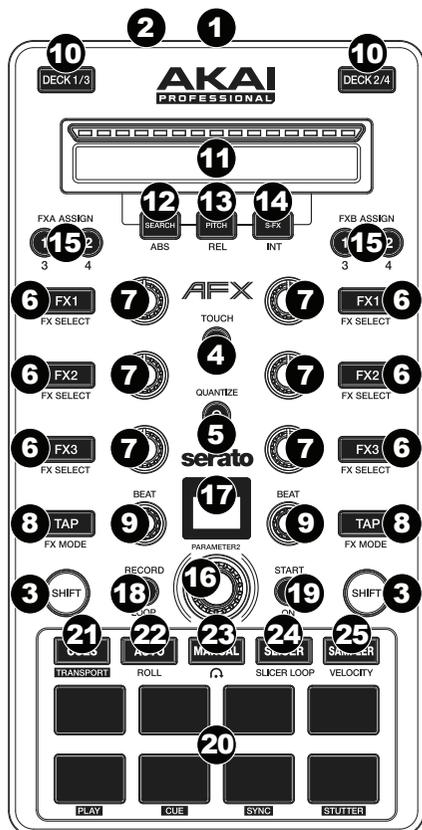
重要:AFX は Serato 対応のアクセサリであり、Serato DJ を使用するには別途 Serato DJ 対応のインターフェイス、コントローラ、ミキサが必要です。

サポート

本製品の最新情報（システム要件、互換情報など）や、修理・サポートなどに関しては、AKAI Professional ホームページ（akai-pro.jp）をご覧ください。

クイックスタート

1. 最新の Serato DJ がインストールされている事を確認してください。
2. **serato.com** より Serato Flip Expansion Pack をダウンロードし、インストールしてください。
3. コンピュータに接続されているすべてのデバイスのフェーダやゲインを下げておいてください。
4. DJ セットに必要な機材（コントローラやターンテーブル、ミキサなど）をすべて正しく接続します。
5. 付属の USB ケーブルで AFX をコンピュータと接続してください。
6. Serato DJ ソフトウェアを起動します。
AFX の機能を最大限に活用するために、以降の機能説明もご参照ください。



接続について

1. **USBポート**：標準的なUSBケーブルを使用して、コンピュータと接続します。AFXの電源はUSBケーブルを通じてコンピュータから供給され、同時にMIDI信号の送受信も行われます。
2. **ケンジントンロック**：AFXを保護するためにこのケンジントンロックスロットを使い、テーブルや他のサーフェイスと接続することができます。

グローバルコントロール

重要：それらのコントロールはソフトウェアのすべてのデッキに影響します。

3. **SHIFT ボタン**：このボタンを押しながら、他のボタンを押すことで、サブ機能（赤文字）にアクセスできます。
4. **TOUCH ボタン**：このボタンを押すことで、AFXのタッチセンサ・ノブ機能（FX 1 ノブ、FX 2 ノブ、FX 3 ノブ、BEAT ノブ、PARAMETER ノブ）のオン・オフを切り替えます。TOUCH ボタンがオンの場合（タッチ・モード）、ノブに触れることで対応する機能のオン・オフを設定可能です。
5. **QUANTIZE ボタン**：このボタンを押すことでキューポイントやビートグリッドを使用する際のクオンタイズのオン・オフを切り替えます。
6. **FX1、FX2、FX3 ボタン**：これらのボタンは選択されているモード（シングルFXモード、マルチFXモード）によって機能が異なります。
7. **FX1、FX2、FX3 ノブ**：これらのノブは選択されているモード（シングルFXモード、マルチFXモード）によって機能が異なります。
8. **TAP/FX モードボタン**：このボタンを好みのテンポで繰り返し押すことで、エフェクトの低周波発振器（LFO）の周期をそのテンポに合わせるすることができます。ボタンを長押しすると、ビート・マルチプレイヤーがデッキのBPM値にリセットされます。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押すことでシングルFXモードとマルチFXモードの切り替えができます。
9. **BEAT ノブ**：選択されているエフェクトのタイム・ディビジョンを変更します。

デッキ・コントロール

重要：これらのコントロールはソフトウェアで選択中のデッキ（1/3 か 2/4）だけに影響します。

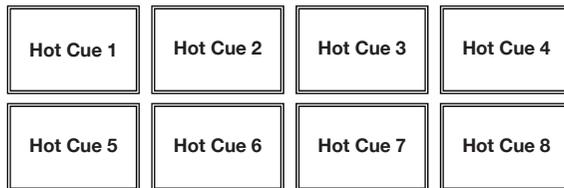
- 10. デッキボタン：**各デッキでどのレイヤをコントロールするか選択します。デッキ A ではレイヤ 1 か 3 が、デッキ B ではレイヤ 2 か 4 が選択できます。
- 11. エンドレス・コントローラ：**このストリップはトラックの全体の長さをあらわしています。トラックのある地点までジャンプしたい場合はセンサの該当する地点に指を触れます（トラックをスクロールする場合はコンピュータ側での操作をお勧めします）。
また、下の 3 つのボタンで下記に記述するような追加の機能へアクセスすることができます。
- 12. SEARCH/ABS ボタン：**エンドレス・コントローラを SEARCH モードにします。SEARCH モードでは、このストリップはトラックの全体の長さをあらわしています。トラックのある地点までジャンプしたい場合はセンサの該当する地点に指を触れます。
SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すとソフトウェアの Absolute モード（**ABS**）を選択できます。この機能を使用するには、Serato DVS Expansion Pack（別売）および Serato DJ 対応のインターフェイス、コントローラ、ミキサ（別売）を使用する必要があります。
- 13. PITCH/REL ボタン：**エンドレス・コントローラを PITCH モードにします。PITCH モードでは、このストリップは一時的なピッチフェーダをあらわしています。ストリップに触れて指を右か左に動かすことで、ピッチを一時的に上げたり下げたりできます。ストリップから指を放すと通常のピッチに戻ります。ピッチの変化が 0% である中心地点は、ストリップの上の LED で表示されています。
SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すとソフトウェアの Relative モード（**REL**）を選択できます。この機能を使用するには、Serato DVS Expansion Pack（別売）および Serato DJ 対応のインターフェイス、コントローラ、ミキサ（別売）を使用する必要があります。
- 14. S-FX/INT ボタン：**エンドレス・コントローラを STRIP FX モードにします。STRIP FX モードでは、このストリップはエフェクトの値の範囲をあらわします。ストリップに触れて指を右か左に動かすとエフェクトの値を一時的に変化させることができます。ストリップから指を離すと、変化させる前のエフェクトの設定に戻ります。
SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すとソフトウェアの Internal モード（**INT**）を選択できます。この機能を使用するには、Serato DVS Expansion Pack（別売）および Serato DJ 対応のインターフェイス、コントローラ、ミキサ（別売）を使用する必要があります。
- 15. FXA ASSIGN/FXB ASSIGN ボタン：**それぞれデッキ 1 およびデッキ 2 の FXA・FXB のオン・オフを切り替えます。
SHIFT ボタンを押しながらこれらのボタンを押すとデッキ 3 およびデッキ 4 の FXA・FXB のオン・オフが切り替えられます。それぞれのエフェクトは、4 つのチャンネルおよびプログラム・ミックスのいずれかまたは全てにかけることができます。
- 16. PARAMETER ノブ：**それぞれのパッドモードでさまざまな機能の値を変更するのに使用します。特定のパッドモードでは、**SHIFT** ボタンを押しながらこのノブをまわす事で二次的なパラメータを変更することができます。
- 17. LCD：**このディスプレイで現在のパラメータの値が表示されます。数字の隣のドットはその数値が分母であることをあらわします（例：16. は 1/16 を示します）。値を変更するには **PARAMETER ノブ**を使用します。
- 18. RECORD/LOOP ボタン：**Flip の録音待機状態になります。Flip の録音は一度パッドを押すと始まります。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押すと、Flip のループのオン・オフが切り替えられます。
- 19. START/ON ボタン：**現在選択中の Flip を再生します。Flip の再生はすぐにはじまります。**SHIFT** ボタンを押しながらこのボタンを押すと、Serato DJ の Flip モードのオン・オフが切り替えられます。

20. **パッド**：各デッキに対し選択中のパッドモードにより異なった機能を持ちます（次項より説明します）。このパッドは AKAI Professional MPC シリーズのパッドのようにベロシティ・センシティブ（特定のモードでのみ機能します）で丈夫で演奏しやすい作りになっています。



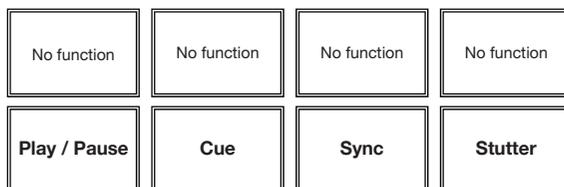
21. **CUES/TRANSPORT ボタン**：ホットキュー・モードとトランスポート・モードを切り替えます。ボタンが点灯していないとき、一度目に押すと必ずホットキュー・モードが選択されます。

- ・ **ホットキュー・モード**：ホットキュー・ポイントを設定するか、設定したホットキュー・ポイントに戻ります。ホットキュー・ボタンが点灯していないとき、再生中のトラックの好きな地点でパッドを押すことでホットキューを設定できます。一度ホットキューが設定されると、ホットキュー・ボタンは点灯します。SHIFT ボタンを押しながらパッドを押すと設定したホットキュー・ポイントを解除することができます。



- ・ **トランスポート・モード**：下の列のパッドが各デッキのトランスポートコントロール（パッドの下に記載されている **PLAY**、**CUE**、**SYNC**、**STUTTER**）として働きます。

- **PLAY/PAUSE**：再生 / 一時停止を行います。
- **Cue**：デッキが一時停止になっているとき、プ拉克ターを動かし再生を開始したい地点まで移動しキューボタンを押すことによって一時的にキュー・ポイントを設定できます。再生中に押すと、設定したキュー・ポイントまで戻ることができます（キュー・ポイントが設定されていない場合はトラックの頭に戻ります）。一時停止中にキューボタンを押したままにすると、キュー・ポイント地点から再生することができます。キューボタンを離すとキュー・ポイントに戻り一時停止状態になります。キュー・ポイントに戻ることなく再生を続けたい場合は、キューボタンを押したままの状態再生ボタンを押し、両方のボタンを離すことでできます。SHIFT ボタンを押しながらキューボタンを押すとトラックの頭に戻ります。
- **SYNC**：もう一方のデッキのテンポと自動的に同期します。SHIFT ボタンを押しながらこのボタンを押すと、同期が解除されます。
- **STUTTER**：最後に設定したキュー・ポイントからスタッタ再生します。



22. **AUTO/ROLL ボタン**：オートループ・モードとループロール・モードを切り替えます。ボタンが点灯していないとき、一度目に押すと必ずオートループ・モードが選択されます。

Note：下に記しているパッドのレイアウトはソフトウェアのオートループ・タイムディビジョンのデフォルトのレイアウトに準じています。もしソフトウェア側でタイムディビジョンのレイアウトを変更している場合は、パッドのレイアウトはソフトウェアに合った形で変更します。

- ・ **オートループ・モード**：各パッドで異なる間隔のオートループをトリガまたは解除します。**PARAMETER** ノブを回すとループの長さを 1/2 または 2 倍にすることができます。**SHIFT** ボタンを押しながら **PARAMETER** ノブを回すと設定されたループの長さで前後にシフトします。
- ・ **ループロール・モード**：それぞれのパッドで一時的にループロールします。**PARAMETER** ノブを回すとループの長さを 1/2 または 2 倍にすることができます。**SHIFT** ボタンを押しながら **PARAMETER** ノブを回すと設定されたループの長さで前後にシフトします。

1/8-beat	1/4-beat	1/2-beat	1-beat
2-beat	4-beat	8-beat	16-beat

23. **MANUAL ボタン**：マニュアルループ・モードと Flip モードを切り替えます。ボタンが点灯していないとき、はじめに押すと必ずマニュアルループ・モードが選択されます。

- ・ **マニュアルループ・モード**：上段の列パッド 1~4 で保存したマニュアルループに戻ることができます。パッド 5~8 でマニュアルループを設定したり、アサインしたりできます。

マニュアルループを設定するには、まず上段のパッド 1~4 のうちまだアサインされていない任意のパッドを押します。次にパッド 5 を押しループインポイントを設定し、パッド 6 を押しループアウトポイントを設定しループをトリガします。

アサインしたマニュアルループをトリガするには、上段のパッド 1~4 のうちマニュアルループをアサインしたパッドを押します。パッド 7 を押すことでループのオン・オフの切り替えができます。パッド 8 を押すと最後に設定したマニュアルループをトリガしオンにする「reloop」ができます。

マニュアルループを削除するには、**SHIFT** ボタンを押しながら消したいパッド（パッド 1~4）を押します。

PARAMETER ノブを回すとループの長さを 1/2 または 2 倍にすることができます。**SHIFT** ボタンを押しながら **PARAMETER** ノブを回すと設定されたループの長さで前後にシフトします。

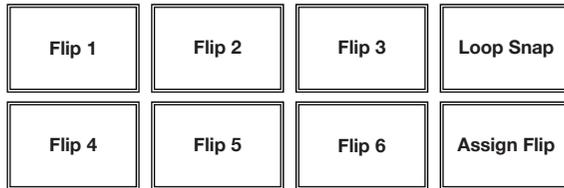
Loop 1	Loop 2	Loop 3	Loop 4
Set Loop In	Set Loop Out	Loop On/Off	Reloop

- Flip モード**：パッド 1、2、3、5、6、7 でソフトウェアでアサインした Flip をトリガすることができます。消灯しているパッドがまだ Flip がアサインされていないパッドです。点灯しているパッドは Flip がアサインされており、トリガされていない状態のパッドです。点滅しているパッドが Flip がアサインされ再生中のパッドです。

再生中の Flip をすぐに停止するには、SHIFT ボタンを押したままそのパッドを押します。ビート・グリッドに合った長さの Flip を自動的に「切り取る」(ループ・スナップ)には、パッド 4 を押しながら Flip がアサインされたパッドを押します。

重要：ループ・スナップ機能が正しく動作するには、トラックにビートグリッドが設定されている必要があります。

Flip をパッドにアサインするためには、パッド 8 を押しながら パッド 1、2、3、5、6、7 を押さえます。



24. **Slicer/Slicer Loop ボタン**：スライサ・モードとスライサーループ・モードを切り替えます。ボタンが点灯していないとき、はじめに押すと必ずスライサ・モードが選択されます。

重要：スライサ・モードやスライサーループ・モードを使用するには、トラックにビートグリッドが設定されている必要があります。

- スライサ・モード**：8 つのパッドがビートグリッドの 8 つの連続したスライスをあらわします。現在再生されているスライスは点灯しているパッドであらわされ、スライスが進むごとにパッドが移動していきます。再生中のスライスのパッドを押しっぱなしにするとループすることができます。パッドを離すと、トラックの再生位置は通常 (パッドを押ししていなければ再生されていたであろう) の位置に戻ります。

PARAMETER ノブを回すと、スライスのクオンタイズ値の増減ができます。**SHIFT** ボタンを押しながら **PARAMETER** ノブを回すと、スライス領域のサイズを増減ができます。



- スライサ・ループ・モード**：8 つのスライスがそのままループすること以外はスライサ・モードと同じです。

25. **Sampler/Velocity ボタン**：サンプルプレーヤ・モードとサンプルベロシティ・トリガ・モードを切り替えます。ボタンが点灯していないとき、はじめに押すと必ずサンプルプレーヤ・モードが選択されます。

- ・ **サンプルプレーヤ・モード**：パッド 1、2、3、5、6、7 でソフトウェアでアサインしたサンプルをトリガすることができます（音量もソフトウェア側で設定できます）。点灯していないパッドはまだサンプルがアサインされていないパッドです。点灯しているパッドはサンプルをアサインしトリガしていない状態のパッドです。点滅しているパッドはサンプルがアサインされ、現在再生中のパッドです。

再生中のパッドをすぐに停止させるには：

- **Trigger Mode** または **On/Off Mode** の場合：SHIFT ボタンを押しながら停止したいパッドを押します。
- **Hold Mode** の場合：パッドから指を放します。

サンプルプレイモードを変更する場合は、パッド 4 を押しながら変更したいパッドを押します。

サンプルプレーヤリピートのオン / オフを切り替える場合はパッド 8 を押しながら変更したいパッドを押します。



- ・ **サンプルベロシティトリガ・モード**：ベロシティ・センシティブであり、パッドを押す強さに応じて再生の音量が変更する以外はサンプルプレーヤ・モードと同じです。このモードではパフォーマンスによりヒューマン・フィールを与えます。

付録

技術仕様

仕様は断りなく変更になる場合がございます。

- 端子：** USBポート
ケンジントンロック・スロット
- ノブ：** 360°回転タッチセンス対応ノブ x 3
270°回転タッチセンス対応ノブ x 6
- パッド：** ベロシティ対応 RGB バックライト搭載パッド x 8
- ディスプレイ：** 2桁7セグ LCD
- 電源：** USB バスパワー
- サイズ：** 約 13.3 x 25.4 x 5.1cm
(W x D x H)
- 重量：** 約 0.8kg

商標およびライセンス

AKAI Professional と MPC は、inMusic Brands, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Kensington および K & Lcok ロゴは ACCO Brands の登録商標です。

Serato、Serato DJ および Serato ロゴは、Serato Audio Research の登録商標です。

すべての製品および会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

AKAI[®]
PROFESSIONAL

akai-pro.jp

Manual Version 1.1